

審査員メッセージ(要旨)

インターナショナルセーフコミュニティ認証センター
ジョンイ・ペ

去る7月に貴市の審査を担当させていただきましたことは、とても光栄に思っております。本日、厚木市は3回目の国際認証を迎えられました。認証おめでとうございます。どうぞ、皆様の日頃からの御尽力の成果を誇りに思うとともに、お祝いいただきたく思います。

今回、主審査員を務められた、セーフコミュニティ認証センターのセンター長デイル・ハンソン先生と私は、2018年に貴市で開催された第9回アジア地域セーフコミュニティ会議に参加いたしました。厚木市は、日本のセーフコミュニティの黎明期を担い、日本だけでなく、アジアそして世界のセーフコミュニティをけん引されてきました。

厚木市の強みは、地域の皆様一人一人がセーフコミュニティに取り組んでおられる点です。さらに、3回目の認証まで途切れることなく継続して歩みを進めてこられたことです。10年以上にわたって取組を継続することは、簡単なことではありません。「全ての人、等しく健康と安全の権利を有する」という理念の具現化に向けて取り組んでこられた皆様への尊敬の念はつきません。

申請書及びオンラインにおける審査を通して、皆様方の素晴らしいお取組を確認させていただきました。そのお取組を、どうぞ国内だけでなく他の国のコミュニティにも御紹介ください。

次回の世界セーフコミュニティ会議が、韓国の世宗(セジョン)市で開催されます。つきましては、厚木の皆様にも、来年の世宗市で開催される国際会議に御出席いただきたいと思います。そして、皆様の素晴らしい御経験と御実績を他の国の方たちと共有いただきたいと思います。

最後になりますが、今後も皆様が世界的に進められているセーフコミュニティ活動に引き続き御貢献くださいますことを期待しています。

令和3年11月吉日